

研究業績等に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著、 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は 発表学会等の名称	概 要
(著書(欧文)) 1.				
(著書(和文)) 1. 「再保険」「生保経営の三原則」「生保の三利源」「相互会社、社員総代会」「保険審議会」 2. 「株式資本の調達(1)増資の方法」「借入金の調達(1)種類と形態」 3. 「企業とリスク」「機関投資家支配」 4. 「EVAと機関投資家」「借入金の調達(1)種類と形態」 5. 「実施手順」, 「基本合意書の作成」 6. 「経営組織の発展形態」 7. 「EVAと機関投資家」, 「借入金の調達」 8. 「企業とリスク」, 「機関投資家支配」	共著 共著 共著 共著 共著 共著 共著 共著	2001年4月 2002年4月 2004年6月 2004年9月 2006年10月 2007年4月 2007年5月 2007年5月	佐久間信夫代表編集『現代経営用語の基礎知識』学文社。 坂本恒夫編, 現代財務管理論研究会著『テキスト財務管理論』中央経済社, 30-36, 111-117頁 坂本恒夫編, 現代財務管理論研究会著『テキスト現代企業論』同文館, 15-25, 151-157頁 坂本恒夫編, 現代財務管理論研究会著『テキスト財務管理論(第2版)』中央経済社, 64-71, 110-118頁 坂本恒夫, 文堂弘之編著『図解 M&Aのすべて』税務経理協会。 佐久間信夫, 壽永欣三郎編著『現代経営学の基礎』学文社, 169-180頁 坂本恒夫編, 現代財務管理論研究会著『テキスト財務管理論(第3版)』中央経済社, 72-79, 122-130頁 坂本恒夫編, 現代財務管理論研究会著『テキスト現代企業論<改訂版>』同文館, 17-25, 155-162頁	

9. 「社会指向型企业」 「資本資産評価モデル、CAPM」「投資信託」「ヘッジ・ファンド」「モラル・ハザード」「リレーションシップ・インベストメント」 「倫理綱領」	共著	2007年7月	佐久間信夫・水尾順一・水谷内徹也編著 『CSRとコーポレート・ガバナンスがわかる事典』創成社。
10. 第21講「企業評価指標」	共著	2015年10月	坂本恒夫・鳥居陽介編，現代財務管理論研究会著『テキスト財務管理論(第5版)』中央経済社，155-162頁
11. 第36講「コーポレート・ガバナンス」	共著	2015年10月	坂本恒夫・鳥居陽介編，現代財務管理論研究会著『テキスト財務管理論(第5版)』中央経済社，279-287頁
12. 第16講「機関投資家支配」	共著	2015年10月	坂本恒夫・大坂良宏・鳥居陽介編著『テキスト現代企業論(第4版)』同文館出版，142-148頁
13. 第21講「日本のコーポレート・ガバナンス」	共著	2015年10月	坂本恒夫・大坂良宏・鳥居陽介編著『テキスト現代企業論(第4版)』同文館出版，184-193頁
14. 第5講「機関投資家」	共著	2022年4月	鳥居陽介編，現代財務管理論研究会著『テキスト財務管理論(第6版)』中央経済社，38-47頁
15. 第6講「コーポレート・ガバナンス」	共著	2022年4月	鳥居陽介編，現代財務管理論研究会著『テキスト財務管理論(第6版)』中央経済社，48-57頁
(学術論文(欧文)) 1.			
(学術論文(和文)) 1. 「生命保険会社の健全性に関する一考察－運用資産構成の比較を通して－」 2. 「運用資産構成から考える生保の健全性－日産生命・東邦生命の経営破綻を事例として－」		2000年2月  2000年3月	明治大学大学院『経営学研究論集』第12号，43-62  『年報 財務管理研究』第10・11合併号，日本財務管理学会，47-56

3. 「生保の株式投資とその収益性」	2001年5月	『証券経済学会年報』第36号, 証券経済学会, 199-204
4. 「生保の資産運用の現状とかかえる課題」	2002年4月	坂本恒夫編, 現代財務管理論研究会著 『現代コーポレートファイナンス論』 税務経理協会, 213-231頁
5. 「生保業界の特徴と銀行業参入—プルデンシャル・グループを事例として—」	2002年5月	坂本恒夫編, レディング・ワークショップ/英国企業・経営研究会著 『実証分析 英国の企業・経営』 中央経済社, 212-219頁
6. 「機関投資家の投資行動」	2007年12月	坂本恒夫, 文堂弘之編著 中央経済社 『成長戦略のための新ビジネス・ファイナンス』 49-57頁
7. 「機関投資家とベンチャー・キャピタル & ベンチャー・ビジネス」	2008年10月	鯨井基司, 坂本恒夫編, 中小企業・ベンチャービジネスコンソーシアム著 税務経理協会 『ベンチャービジネスハンドブック』 9-19頁
8. 「日本企業の財務戦略と機関投資家の変貌」	2009年8月	坂本恒夫, 松村勝弘編著 中央経済社 『日本の財務経営(現代の財務経営)』 9-19頁
9. 「国内生保の企業ガバナンスの状況」	2011年4月	『年報 中小企業・ベンチャービジネスコンソーシアム』 第9号, 日本中小企業・ベンチャービジネスコンソーシアム
10. 「機関投資家の投資先企業のROE分析—輸送用機器を中心として—」	2014年3月	『常磐国際紀要』 第18号, 常磐大学国際学部
11. 「機関投資家と経営分析」	2014年4月	坂本恒夫・鳥居陽介編, 現代財務管理論研究会著 『テキスト経営分析』 税務経理協会, 145-154頁
12. 「日本版スチュワードシップ・コード導入後の国内機関投資家行動の変化」	2018年3月	明治大学経営学研究所 『経営論集』 第65巻第1号, 229-240頁

(紀要論文)				
1.				
(辞書・翻訳書等)				
1. 「創設、市場、戦略」	共著	2007年12月	坂本恒夫, 正田繁監訳 日本経済評論社 『イギリス多国籍銀行史-1830~2000年-』	
2. 「危機における貿易」	共著	2009年10月	坂本恒夫, 正田繁監訳 日本経済評論社 『イギリス多国籍商社史-19・20世紀』	
(報告書・会報等)				
1.				
(国際学会発表)				
1.				
(国内学会発表)				
1. 「運用資産構成から考える生保の健全性-日産生命・東邦生命の経営破綻の事例を通して-」		1999年9月	日本財務管理学会第11回全国大会 (於 埼玉大学)	
2. 「生保の株式投資とその収益性」		2000年11月	証券経済学会第54回全国大会 (於 名古屋市立大学)	
3. 「生保の資産運用の国際比較」		2001年10月	日本経営財務研究学会第25回全国大会 (於 甲南大学)	
4. 「生保の資産運用に関わるリスクとその管理」		2002年9月	日本経営分析学会第18回秋季大会 (於 帝塚山大学)	
5. 「エンロン破綻後の英国機関投資家行動-会計情報に対する信頼性に関連して-」		2004年3月	日本経営財務研究学会 東日本部会 (於 文教学院大学)	
6. 「国内生保の企業ガバナンスの状況」		2010年4月	日本中小企業・ベンチャービジネスコンソーシアム 第10回記念大会 (於 明治大学)	
7. 「機関投資家と投資先企業の関係」		2010年6月	証券経済学会第73回全国大会 (於 明治大学)	
8. 「生保の株式投資と業績」		2011年6月	日本経営分析学会第28回年次大会 (於 明治大学)	

9. 「機関投資家の株式保有構造とROE」		2013年9月	日本経営財務研究学会 第36回全国大会 (於 兵庫県立大学)
10. 「日本版スチュワードシップ・コード導入後の機関投資家と投資先企業」		2016年9月	証券経済学会 創立50周年記念大会 (於 明治大学)
(演奏会・展覧会等) 1.			
(招待講演・基調講演) 1.			
(受賞(学術賞等)) 1.			

研 究 活 動 項 目

助成を受けた研究等の名称	代表, 分担等の別	種 類	採択年度	交付・受入元	交付・受入額	概 要
(科学研究費採択) 1.						
(競争的研究助成費獲得(科研費除く)) 1.						
(共同研究・受託研究受入れ) 1.						
(奨学・指定寄付金受入れ) 1.						
(学内課題研究(共同研究)) 1.		—		—		
(学内課題研究(各個研究)) 1.						
(知的財産(特許・実用新案等)) 1.						